

第 121 回 肥前セミナー

映画『Team その子』を見て理解深める解離性同一性障害 & 解離あるある座談会

講師： 中島 幸子 さん (NPO 法人レジリエンス代表)

友塚 結仁 さん (『Team その子』脚本・映画監督)

日時：令和 6 年 7 月 30 日 (火) 午後 6 時 00 分から約 1 時間半程度

場所：肥前精神医療センター内「医師養成研修センター」

近年、性暴力、虐待、いじめなど、トラウマに関する報道は増えています。「トラウマ」を私たちはどのように理解しているのでしょうか？解離性同一性障害の方々の生活はどのようなものなのでしょうか？医療従事者である私たちは実情を理解し、適切な対応や治療を提供する役割にあります。中島さんには 2019 年に「トラウマとともに生きる—解離とは？」のご講演を頂きました。今回は、解離性同一性障害への理解が深まる短編映画を作りたいプロジェクトクラウドファンディングの支援を得て制作された映画『Team その子』(44分)上映後、解離あるある座談会を行います。見て、聞いて、感じて、考えて、理解を深めることができればと思います。興味のある方はぜひご参加下さい。

※参加は無料です。事前申込要。先着 80 名。定員になり次第締め切らせて頂きます。📅 **6 月 28 日 (金)**



*QR コードから申込出来ます

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160
独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター
肥前セミナー係 松崎 / 佐川 (担当 加藤)
TEL 0952-52-3231 / FAX 0952-52-3400

◆中島幸子(なかじま さちこ) NPO法人レジリエンス代表

暴力被害にあった経験をきっかけに、トラウマの影響、被害者支援等について学び、米国の大学院にて法学博士号、ソーシャルワーク(社会福祉学)修士号を取得。暴力の影響を理解しトラウマに対応する方法を学ぶための「こころの care 講座」を 2003 年にスタート。当事者としての視点と支援者としての経験を踏まえ、毎年、DV や性暴力被害、トラウマの影響、解離、被害者支援に求められることなどをテーマに、全国各地で多数の講演を行う。主な著書に、「マイ・レジリエンス ト라우マとともに生きる」、「性暴力 その後を生きる」、共著に「傷ついたあなたへ<1>、<2>」、共訳に「DV・虐待被害者の実体を知る」(L.バンクロフト著)、など。

◆友塚結仁(ともづか くに)脚本・映画監督

解離性同一性障害について実情を描いた劇映画『Team その子』を脚本・編集・監督。全国で上映会を実施中。短編『TimeMachine』スマートフォンフィルムフェスティバルにてハートフル脚本賞。2018 年第 35 回シナリオ S1 グランプリにて『ガールズ・リベンジ』準グランプリ受賞。

20 年以上に渡り、DV やデートDV 被害についての講演・研修活動、性暴力被害についての支援や情報発信を行う NPO レジリエンスで活動している。

映画『Team その子』

解離性同一性障害(多重人格障害)を周囲に隠し日常生活を送る、その子。しかし、その子を守るために内部の人格達がそれぞれバラバラにおこなった行動が、周囲との摩擦を生み、その子を追いつめてしまう。人格たちとの葛藤と理解、そして和解の物語。

※この物語は、解離性同一性障害をかかえる方たちや、その周囲の方たちの経験を元に創作したフィクションです。特定の人物、団体等をモデルにしたものではありません。

